

# いじめの早期発見・早期対応

いじめ…どの子にも、どの学校でも起こり得る

しない、させない、見逃さない！

## 《学校》でのチェックポイント

- 遅刻・欠席が増える。
- 始業時刻ぎりぎりの登校が目立つ。
- 出席確認の際、声が小さい。ぼんやりしていることが多い。
- 持ち物が紛失したり、落書きされたりする。
- 用具・机・椅子等が散乱している。
- 周囲が何となくざわついている。
- 一人だけ遅れて教室に入る。
- 席を替えられている。
- 保健室によく行くようになる。
- グループ分けで孤立しがちである。
- 正しい答えを冷やかされる。発言すると周囲がざわつく。
- テストの成績が急に下がり始める。テストを白紙で出す。
- 教室や図書室に一人でいる。
- 今まで一緒だったグループからはずれている。
- 訳もなく階段や廊下を歩いたり、用もないのに研究室や保健室に来たりする。
- 理由もなく服を汚していたり、ボタンが取れていたりする。
- 机を寄せて席を作ろうとしない。
- 笑顔が無く、黙って食べている。
- その生徒の机や椅子をふざけながら蹴ったり、掃除用具で叩いたりする。
- 他の生徒と一人離れて清掃している。
- 皆の嫌がる分担をいつもしている。
- 目の前にゴミを捨てられる。
- 下校が早い。あるいはいつまでも学校に残っている。
- 玄関や校門付近で、不安そうな顔をしてオドオドしている。
- みんなの持ち物を持たされている。
- 靴や鞆、傘など、持ち物が紛失する。靴箱にいたずらされる。
- 教科書や机、掲示物にいたずら書きをされる。
- 独り言を言ったり、急に大声を出したりする。
- 教師と視線を合わさない。話す時に不安そうな表情をする。
- 宿題や集金などの提出が遅れる。

## 《家庭》でのチェックポイント

- 衣服の汚れや破れが見られたり、よくけがをししたりしている。
- 風呂に入りたがらなくなる。裸になるのを嫌がる。(殴られた傷跡やあざなどを見られるのを避けるため)
- 買い与えたものが紛失したり、壊されたり、落書きされたりしている。
- 家庭から品物やお金を持ち出したり、余分な金品を要求したりする。
- 食欲が無くなったり、体重が減少したりする。
- 寝付きが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。
- 激しい口調の寝言や助けを求める寝言を言ったり、うなされたりすることが多くなる。
- 表情が暗くなり、言葉数が減る。
- いらいらして反抗的になったり、急に口数が少なくなって元気がなくなったりする。
- 部屋に閉じこもりがちになり、ため息をついたり、考え事をしたりする。
- 言葉遣いが荒くなり、親や兄弟に反抗したり、ペットをいじめたり、物に八つ当たりする。
- 親から視線をそらしたり、家族から話しかけられることを嫌がったりする。
- 刃物など、危険な物を隠し持つようになる。
- 登校時刻になると、頭痛・腹痛・吐き気などの身体の不調を訴え、登校を渋る。
- 学校を早退したり、用事もないのに帰宅時間が早くなったり遅くなったりする。
- 転校を口にしたたり、学校をやめたいなどと言ったりする。
- 親しい友人が来なくなり、見かけない者がよく訪ねて来る。
- 不審な電話や、嫌がらせの手紙・メールがくる。友人からの電話で急な外出が増える。
- 自己否定的な言動が見られ、死や非現実的なことに関心を持つ。
- 投げやりで集中力が無くなる。ささいなことでも決断できない。
- テレビゲームなどに熱中し、現実から逃避しようとする。

いじめられている子の立場に立ち、守り通す

## いじめの情報収集・実態の把握

- 1 日常的な観察（授業、休み時間、清掃時など）
- 2 個人面談
- 3 いじめ・悩みアンケート（5月、11月実施）
- 4 保健室からの情報
- 5 教育相談・カウンセリングの情報
- 6 班活動顧問からの情報

生徒との信頼関係を築き、教職員間の共通理解・情報連携、教育相談の充実

事実を隠ぺいすることなく、迅速かつ組織的に対応

## 《地域・PTA》からの情報

- 公園などで一人の子を何人かで囲んだり、小突いたりしている
- スーパーやコンビニでジュースやお菓子をおごらせている
- 道端や公園などで一人ぼつんとしている
- 集団や遊びの中でひとりだけ様子がおかしい

自治会やPTAに対し、いじめの早期発見のポイントについて周知し生徒の様子を報告してもらう